

# 高知市地域アクションプラン 実行3年半の取り組みの総括 [個別]

## 【評価方法】

R5数値目標に対するR5年度末見込みまたは直近の実績の達成状況により  
5段階評価を実施

区分	数値目標に対する評価基準
S	数値目標の達成率 110%以上
A	数値目標の達成率 100%以上 110%未満
B	数値目標の達成率 85%以上 100%未満
C	数値目標の達成率 70%以上 85%未満
D	数値目標の達成率 70%未満

高 知 市 地 域 本 部

令和5年8月30日（水）

指標	評価の基準
S	数値目標の達成率 110%以上
A	数値目標の達成率 100%以上110%未満
B	数値目標の達成率 85%以上100%未満
C	数値目標の達成率 70%以上 85%未満
D	数値目標の達成率 70%未満

【地域アクションプラン 総括シート】  
 ≪高知市地域≫

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興 ≪高知市≫ 県内一のキュウリ産地の課題解決に取り組み、産地基盤の強化と農家所得の向上を図る。 【実施主体】 ・◎JA高知県（春野地区営農経済センター） ・◎JA高知県（春野地区胡瓜部会）	農業	<生産の収量・品質向上対策> ・有利品種の探索と導入（H21～25） ・品質向上対策（H21～） ・黄化エソ病対策（H21～） ・優良苗の確保（H22～23） ・環境制御技術の導入推進（H28～） ・集出荷場GAP点検（H29～） <担い手の確保・育成> ・新規就農者の確保育成（H25～） ・労働力確保対策（H28～）	<生産の収量・品質向上対策> ・JAと連携した環境制御に係る勉強会の実施 ⇒環境測定農家の増加 H28：23戸 → R3：71戸 ⇒炭酸ガス施用農家の増加 H28：22戸 → R3：62戸 <担い手の確保・育成> ・JA高知県春野無料職業紹介所開設（H30） ・「産地提案型」の受入体制の整備等による新規就農者の確保 ⇒新規就農者 15名（R3）	出荷量 <目標値（R5）> 12,700t （年間） <出発点（R元）> 10,345t （年間） ※園芸年度：9～8月	<R5年度末見込> 9,000t （年間） <直近の実績> 10,293 t （年間） 【R4年度末】 ※園芸年度：9～8月	C	[評価] ・環境制御技術等の導入により収量の向上や生産の効率化を図り、年間の最低目標10,000t以上を毎年達成している。 [課題] ・省力化、環境制御技術の普及 ・黄化エソ病対策の徹底 ・新規就農者の確保	1 生産の収量・品質向上対策 ・IPM技術の推進 ・収量向上・生産の効率化 ・GAPの推進 2 担い手の確保・育成 ・新規就農者の受入強化 ・経営管理意識の向上
2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興 ≪高知市≫ 需要の高いサザンウィンドの生産拡大を進め、輸出を含めた実需者ニーズを満たす販売対策を強化し、日本一のグロリオサ産地の活性化と農家所得の向上を図る。 【実施主体】 ・◎JA高知市 ・◎JA高知市三里園芸部花卉部会	農業	<基本技術の徹底> ・新品種サザンウィンドの栽培技術の確立（H21～） ・勉強会（病害虫）開催（H28～30） ・高温対策資材による実証ほ調査（H28～30） ・農薬散布の実態調査及び適切な散布方法等の指導（R3） <流通・販売対策（輸出）> ・県外への販売会議（2回/年） ・県内外の展示商談会への参加（H30～R元） ・切り花品質の向上へ向けた鮮度保持試験（輸送、水質調査）（H30～R2） ・GFPグローバル産地づくり推進事業の活用 球根養成ほ場の設置及び調査（R2～） 輸出専用給水剤充填機の導入（R2） 輸出事業計画の策定（R3） ・次世代国産花き産業確立推進事業※を活用した海外輸出輸送シミュレーション試験（R2） ※R3年度よりジャパンフラワー強化プロジェクト推進に名称変更 ・ジャパンフラワー強化プロジェクト推進の活用 簡易蒸し込み処理によるミカンキロアザミウマ対策実証試験（R3） ・フロリアード2022への出展（R4）	<基本技術の徹底> ・農薬散布方法等の指導 ⇒サザンウィンド生産割合 H27園芸年度：76% → R3園芸年度：88% <流通・販売対策（輸出）> ・展示会・商談会への参加支援、海外輸出輸送シミュレーション試験や害虫対策実証試験等の実施 ⇒輸本数 H27園芸年度：5.3万本 → R4園芸年度：20万本 ⇒カプリスロゼ出荷本数 R元園芸年度：— → R4園芸年度：2.9万本 ・輸出事業計画の策定支援 ⇒輸出事業計画の認定（R3）	販売額 <目標値（R5）> 6.5億円 （年間） <出発点（R元）> 6.03億円 （年間） ※園芸年度：9～8月	<R5年度末見込> — （年間） <直近の実績> 5.0億円 （年間） 【R4年度末】 ※園芸年度：9～8月	C	[評価] ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で輸本数は減少したものの、海外での展示会等への積極的な参加や輸出版売会議により販売額は回復傾向にある。 ・普及指導計画のなかで輸出事業計画に基づく取り組みを実施した結果、R4輸本本数が20万本に達した。 [課題] ・計画的な生産出荷体制の整備 ・県外での認知度向上	1 流通・販売対策（輸出） ・輸出向け有望品種（ピンク系統）の現地実証および評価 ・輸出注文分欠品率調査 ・流通（輸出）に関するセミナーや講習会への参加
			秀品率 <目標値（R5）> 55% （年間） <出発点（R元）> 52.7% （年間） ※園芸年度：9～8月	<R5年度末見込> — （年間） <直近の実績> 40.6% （年間） 【R4年度末】 ※園芸年度：9～8月	C	[評価] ・物理的防除の普及推進や部会活動の活性化により生産者の秀品率向上の意識醸成につながった。 [課題] ・鮮度保持技術の向上 ・病害虫対策	1 基本技術の徹底 ・病害虫対策（勉強会、個別巡回指導） ・産地全体での病害虫対策技術の共有 ・土壌分析結果検討会の実施 ・現地検討会の開催	

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>3 新ショウガの生産振興</p> <p>《高知市》</p> <p>県内一の新ショウガ産地における品質向上および新しい栽培技術の検討により、産地の安定化と農家所得の向上を図る。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎JA高知県（春野地区営農経済センター）</li> <li>◎JA高知県（春野地区生姜部会）</li> </ul>	農業	<p>&lt;品質向上対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ショウガ洗浄水の循環再利用装置を導入（H25.3）</li> <li>→H24年度うち農業確立総合支援事業の活用（事業費396.6万円）</li> <li>・腐敗事故対策の実施（H25～）</li> <li>・出荷場GAP点検の実施（H29～）</li> </ul> <p>&lt;新たな栽培技術の検討&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファインパブル施用試験（H25～30）</li> <li>・炭酸ガス施用試験（H26～R元）</li> <li>・栽培技術の高位標準化栽培マニュアル作成（R2～3）</li> </ul>	<p>&lt;品質向上対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄水の循環再利用装置導入により、水不足による出荷調整作業のロスを解消</li> <li>・栽培改善方策の検討会等の実施による腐敗事故の減少</li> <li>⇒H26園芸年度：20件</li> <li>→R4園芸年度：0件</li> </ul>	<p>売上高</p> <p>&lt;目標値（R5）&gt; 8.70億円 （年間）</p> <p>&lt;出発点（R元）&gt; 8.64億円 （年間）</p> <p>※園芸年度：9～8月</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; — （年間）</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 7.73億円 （年間） 【R4年度末】</p> <p>※園芸年度：9～8月</p>	B	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GAPの実践や腐敗対策により品質の維持向上につながった。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品質の向上による単価の上昇</li> <li>・新規就農者の増加による生産量の増加</li> </ul>	<p>1 品質向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫後から出荷までの品質保持管理の徹底</li> <li>・出荷場GAP点検</li> </ul> <p>2 新たな栽培技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハウス内環境データ分析を通じた栽培技術の確立</li> <li>・その他の技術と普及（環境測定装置の活用等）</li> </ul>
<p>4 ユズを核とした中山間農業の活性化</p> <p>《高知市》</p> <p>中山間地域の基幹品目であるユズの生産拡大と高品質化、スマート農業技術の導入、後継者の育成等により経営の安定を図る。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎高知市土佐山柚子生産組合</li> <li>◎JA高知市</li> <li>◎土佐山ファクトリー(協)</li> <li>◎旭フレッシュ(株)</li> <li>◎高知市</li> </ul>	農業	<p>&lt;安定生産&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・搾汁残渣加工施設の整備（H21）</li> <li>・現地検討会など年6回の集合研修（H21～）</li> <li>・優良複製母樹の確保と技術指導（H21～30）</li> <li>・短棘優良系統の試験と導入（H25～）</li> <li>・未活用果皮の利用を図るための搾汁残渣加工施設（ユズ精油の抽出）を整備（H28）</li> <li>→H28年度産業振興推進総合支援事業費補助金の活用（事業費1.03億円）</li> <li>・土佐山柚子加工調整施設の県版HACCP第3ステージ認証取得（R元）</li> <li>・新しい青果用選果機の導入（R元）</li> <li>・ドローン航空防除試験（R元～）</li> <li>・自動コンテナ洗浄機の導入（R2）</li> <li>・ブレ選果機の導入（R3）</li> <li>・土佐山柚子加工調整施設へ冷凍庫追加整備（R3）</li> <li>・土佐山柚子加工調整施設高度化検討会の開催（R5～）</li> </ul> <p>&lt;生産基盤の維持&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユズ園の状況把握のためのユズ生産者台帳やユズマップの作成作業（H25～27）</li> <li>・産地計画の作成（H28、R4）</li> <li>・「ユズバトン隊」の育成（H29～R元）</li> <li>・指導農士の育成（H29～）</li> <li>・産地提案書の作成と新規農業者の勧誘（H30～）</li> <li>・新規就農者の研修会「ユズの学校」活動（R2～）</li> <li>・果樹経営支援対策事業による新植・改植、園内道の整備（H30～）</li> </ul> <p>&lt;産地のブランド化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆず祭りの開催（H30～）</li> </ul>	<p>&lt;安定生産&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・搾汁残渣加工施設の整備によるユズ未活用果皮の削減</li> <li>⇒H24～26平均：111 t → R2：0 t</li> <li>・ドローン防除8.4ha（R4）</li> </ul> <p>&lt;生産基盤の維持&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導農士の育成</li> <li>⇒3名認定</li> <li>・新規就農者の確保</li> <li>⇒3名</li> <li>・雇用の創出</li> <li>⇒H21：12人（パート12人）</li> <li>→R4：18人（正規3人、パート15人）</li> </ul>	<p>ユズ販売額</p> <p>&lt;目標値（R5（暦年））&gt; 1.9億円 （年間）</p> <p>&lt;出発点（H30（暦年））&gt; 1.6億円 （年間）</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; — （年間） 【R5（暦年）】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 1.5億円 （年間） 【R4（暦年）】</p>	C	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン防除やブレ選果機等のスマート農業技術導入により省人化に対応するとともに、生産量の安定化および品質向上につながった。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の徹底</li> <li>・スマート農業の推進</li> <li>・担い手の確保・育成</li> </ul>	<p>1 安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の徹底</li> <li>・スマート農業の推進</li> </ul> <p>2 生産基盤の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地等に関する意向調査の実施</li> </ul>
				<p>ユズ精油等販売額</p> <p>&lt;目標値（R5）&gt; 4.900万円 （年間）</p> <p>&lt;出発点（H30）&gt; 3,877万円 （年間）</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; — （年間）</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 1,477.1万円 （年間） 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の大手香料メーカー等との10件の契約更新を行う等、販路確保に取り組んだ。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐山産ユズの知名度向上及びブランド化</li> <li>・販売先の確保</li> </ul>	<p>1 産地のブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の大手香料メーカー等との契約更新</li> <li>・各種イベントへの参加</li> <li>・販売先の拡大</li> <li>・芳香蒸留水に関する高知大学との共同研究</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>5 四方竹のブランド化による中山間地域の振興</p> <p>《高知市》</p> <p>全国的に希少性の高い四方竹を高知県のブランド品として育て、中山間地域の産業として振興するため、担い手を確保し、加工施設の衛生管理等により、安全と安心の促進を図る。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎JA高知市特産部会（七ツ刈菊加工組合、土佐山四方竹生産組合、鏡特産部会）</li> <li>◎（一財）夢産地とさやま開発公社</li> </ul>	農業	<p>&lt;担い手の確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市四方竹振興計画の策定（H25）</li> <li>放棄園及び園地マップの個票整理（H25）</li> <li>自動選別機の導入及び導入後の改善（H25～30）</li> </ul> <p>&lt;加工施設の衛生管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土佐山四方竹生産組合の加工場新設（H25）</li> <li>冷水機の導入（H24・5台）</li> <li>七ツ刈菊加工組合の加工場拡張・改善（H22～30）</li> <li>製氷機の導入（H22）</li> <li>冷水機の導入（H24・4台）</li> <li>HACCP・GAPの研修会（R2、R3）</li> <li>HACCPの試行（R2）</li> <li>HACCPの実施（R3～4）</li> </ul>	<p>&lt;担い手の確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>選別作業の自動化による省人化対応⇒自動選別機の開発・導入（7台）</li> </ul> <p>&lt;加工施設の衛生管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理体制強化による消費期限の改善⇒1日延長（七ツ刈、土佐山とも7日間）</li> </ul>	<p>販売額</p> <p>&lt;目標値（R5）&gt; 4,000万円（年間）</p> <p>&lt;出発点&gt; 4,000万円（5カ年平均）</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; —（年間）</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 5,531万円（年間） 【R4年度末】</p>	S	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販路拡大に向け、試験による消費期限の延長やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理の導入を行った。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産者・関係機関の役割分担</li> <li>HACCP試行のチェック</li> <li>生産者の意識啓発</li> </ul>	<p>1 担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園地・担い手状況把握</li> </ul> <p>2 加工施設の衛生管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HACCP・GAP対応</li> </ul>
<p>6 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興</p> <p>《高知市》</p> <p>（一財）夢産地とさやま開発公社を中心として、有機・無農薬野菜などの生産と販売および加工品の開発・販売の取り組みを通じて農家所得の向上と地域の活性化を図り、土佐山百年構想を推進する。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎（一財）夢産地とさやま開発公社</li> <li>連携農家</li> </ul>	農業	<p>&lt;有機農産物の栽培技術の確立・普及と生産拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培技術の確立・普及（H21～）</li> <li>加工品の開発・販売（H21～）</li> <li>ショウガの有機JAS認証取得（H21）</li> <li>肥料を製造する土づくりセンターの増強整備（H24）</li> </ul> <p>&lt;農家及び公社の所得向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農家からの庭先集荷による野菜の集荷販売（H21～）</li> <li>有機・無農薬農産物（ユズ・ショウガ・ジャガイモ等）の生産販売（H21～）</li> <li>中山間農業複合経営拠点事業戦略の策定（H29）</li> <li>アグリ事業戦略サポートセンターによる事業戦略の実行フォロー（R元）</li> <li>産業振興アドバイザーの活用による公社全体の収支改善計画の策定（R元）</li> <li>産業振興アドバイザーの活用によるコロナの影響を踏まえた収支改善計画の見直しと対応策の検討（R2～）</li> <li>産業振興アドバイザーの活用による収支改善に向けた取り組み（R2～4）</li> </ul> <p>&lt;加工施設の活用による加工品の開発・製造&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土佐山ジンジャーエールの開発・製造（H23～）</li> <li>清涼飲料水製造業で県版HACCP第3ステージ認証取得（H30）</li> <li>自動液体充填機及び自動ラベル貼り機の導入（R2）</li> <li>→令和2年度高知県新型コロナウイルス感染症対策産業振興推進特別支援事業費補助金の活用（事業費3,949千円）</li> </ul>	<p>&lt;有機農産物の栽培技術の確立・普及と生産拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>BMW技術の推進による土づくり部門の売上高増加⇒R2：13,942千円→R4：14,899千円</li> </ul> <p>&lt;農家及び公社の所得向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業振興アドバイザー制度の活用による公社の収支状況（当期純利益）の改善⇒H30：▲2,475千円→R4：478千円</li> </ul> <p>&lt;加工施設の活用による加工品の開発・製造&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商談会への出展等による加工部門の売上高増加⇒R2：49,804千円→R4：75,767千円</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雇用の創出⇒H20：11人（正規3人、パート8人）→R4：39人（正規13人、パート21人、短期5人）</li> </ul>	<p>販売額</p> <p>&lt;目標値（R5）&gt; 2.1億円（年間）</p> <p>&lt;出発点（H30）&gt; 1.73億円（年間）</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; —（年間）</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 2.03億円（年間） 【R4年度末】</p>	B	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響もあり、経営状況が悪化していたが、アドバイザー制度の活用により組織体制や事業計画の策定など伴走支援を受けた結果、R4年度決算では黒字転換した。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各部門の売上の安定化及び拡大</li> <li>経営体制の安定化</li> <li>加工場の増産体制の構築及び衛生管理の高度化</li> </ul>	<p>1 有機農産物の栽培技術の確立・普及と生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有機農業について技術指導（公社→農家）</li> <li>優良母樹からのユズ苗木の栽培及び土佐山柚子生産組合への供給</li> </ul> <p>2 農家及び公社の所得向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業振興アドバイザー（課題解決型）制度の活用</li> </ul> <p>3 加工施設の活用による加工品の開発・製造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種展示商談会への出展</li> <li>イベント等への出店</li> <li>EC販売の促進</li> <li>加工場の増産体制構築・衛生管理高度化のための設備導入及び加工施設の一部改修（R5産振補助金（地域産業課題解決支援事業）の活用）</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>7 直販店を核とした鏡地域の活性化</p> <p>《高知市》</p> <p>鏡村直販店組合「鏡むらの店」(万々店、リオ店)は組合員により鏡地域の野菜や果物が出荷されている。同組合と関係機関が連携して栽培推進品目を選定し、積極的な栽培支援による生産力向上や、販売強化の支援を進め、販売額及び組合員の所得向上を目指す。</p> <p>【実施主体】 ・◎鏡村直販店組合「鏡むらの店」</p>	農業	<p>&lt;推進品目の栽培推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市近代化施設整備事業で新POSシステムを導入(H29)</li> <li>POS分析結果を情報共有するチーム会の開催(H30~)</li> <li>直販所活性化セミナーに参加し、直販店の課題・対応策を検討(R元)</li> <li>品薄時期対策として、旧鏡村以外から冬季のトマト(H28)や春先のキュウリ(H28)、梨・柿・リンゴの果物(R元~)の仕入れ販売</li> <li>推進品目のうち、ホウレンソウ実証試験(R2)、フロッコリー実証試験(R3)、ネギ実証試験(R4)</li> <li>栽培経験の少ない組合員等への個別指導(R2~)</li> <li>新規栽培者を掘り起こすための普及所だよりの発行(R2~)</li> </ul> <p>&lt;販売・経営対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>顧客ニーズ把握のためのアンケートや需給改善の分析等の実施(H24~25)</li> <li>料理教室や販促イベントの実施(H25~29)</li> <li>産業振興アドバイザーを導入しSNS研修会を実施(H26~28)</li> <li>食品衛生法の改正に関する情報提供(R2~R3)</li> <li>直販所活性化セミナーフォローアップセミナー開催(R2)</li> <li>広報用Instagram導入支援(R3~)</li> <li>産業振興アドバイザーの導入によるSNSを活用した情報発信力の向上(R4)</li> </ul>	<p>&lt;推進品目の栽培推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜部門の販売額</li> <li>⇒R2年対前年比101.4%</li> <li>R3年対前年比 89.7%</li> </ul> <p>&lt;販売・経営対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な営業活動による新規組合員の加入</li> <li>⇒6名(H26~(累計))</li> </ul>	<p>販売額</p> <p>&lt;目標値(R5(暦年))&gt; 1.7億円 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元(暦年))&gt; 1.45億円 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 1.29億円 (年間) 【R4(暦年)】</p>	C	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイザー制度を活用し、Instagramでの広報を開始したことで情報発信力が向上した。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産者の高齢化</li> <li>出荷品、販売額の減少</li> <li>販売員不足による定休日の設定</li> </ul>	<p>1 推進品目の選定と栽培の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実証品の栽培指導および結果の報告</li> </ul> <p>2 販売・経営対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>POSデータ分析による課題の検討、取り組みの確認</li> <li>情報発信への継続支援</li> </ul>
<p>8 加工品充実による直販所の活性化と食の伝承</p> <p>《高知市》</p> <p>JA高知市の直販所「真心ふぁーむらぶ」では、地域の農産物に加え、加工組織「なるクラブ」が地域農産物を加工した惣菜を販売している。加工品製造や商品開発などによる地産地消を推進する。地域住民の農業への関心を高め、地域農産物の消費拡大と田舎寿司などの伝統食の伝承を図る。</p> <p>【実施主体】 ・◎JA高知市女性部直販部会(直販所「真心ふぁーむらぶ」) ・◎加工組織なるクラブ</p>	農業	<p>&lt;直販所「真心ふぁーむらぶ」の販売拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業振興アドバイザーの活用による店舗改善(H24~25)</li> <li>チーム会(H27~29)</li> <li>農家レストラン開催(H24~)</li> <li>直販所事業戦略策定セミナーアドバイザーによる運営体制の見直しとレイアウト改善の提案(R2~R3)</li> <li>HACCPの考え方を取り入れた衛生管理への取り組み(R2~)</li> </ul> <p>&lt;加工組織「なるクラブ」を中心とした加工品製造の充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>加工施設「新婦人の家」の改修(H25~26)</li> <li>産業振興アドバイザー活用による新メニュー開発(H29)</li> <li>チーム会によるPOS分析に基づく製造計画策定(H26~)</li> <li>土佐の料理伝承人に選定(H30)</li> <li>6次産業化サポートセンター事業活用による経営分析、運営体制の見直し、新メニューの試作(R2~)</li> <li>HACCPの考え方を取り入れた衛生管理への取り組み(R2~)</li> <li>とさのさとへの出荷開始(R2~)、新メニュー追加(R4~)</li> <li>主力商品の原価計算による収益性を見直し(R5)</li> </ul>	<p>&lt;直販所「真心ふぁーむらぶ」の販売拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種アドバイザー制度の活用による店舗改善等の実施</li> <li>⇒真心ふぁーむらぶ販売額の増加</li> <li>H27: 7,460.9万円</li> <li>→ R3: 8,958.7万円</li> </ul> <p>&lt;加工組織「なるクラブ」を中心とした加工品製造の充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>H29地産地消等優良活動表彰において、なるクラブの取り組みが中四国農政局長賞を受賞</li> <li>⇒なるクラブ販売額の増加</li> <li>H27: 2,513.6万円</li> <li>→ R3: 3,172.1万円</li> </ul>	<p>直販所売上高</p> <p>&lt;目標値(R5(暦年))&gt; 1億円 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元(暦年))&gt; 9,200万円 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 9,063.9万円 (年間) 【R4(暦年)】</p>	B	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営力向上セミナーや6次産業化支援アドバイザー等の活用により売上げが対前年比で継続的に増加している。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産者の高齢化</li> <li>コロナ禍以前より、売上げが減少</li> <li>なるクラブ商品の値上げ以後、惣菜の売れ残りが増加</li> </ul>	<p>1 直販所「真心ふぁーむらぶ」の販売拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>POSデータ分析による課題の検討、取り組みの確認</li> </ul> <p>2 加工組織なるクラブを中心とした加工品製造の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HACCP実施に向けた継続的な支援</li> <li>POSデータ分析による課題の検討、取り組みの確認</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>9 高知市の原木増産の推進</p> <p>《高知市》</p> <p>搬出間伐を中心とした原木増産及び現場作業員の技術向上に取り組む。</p> <p>【実施主体】 ・◎高知市森林組合</p>	林業	<p>&lt;事業地の拡大&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管内市及び事業体に対する事業説明会及び勉強会開催 (H21~)</li> </ul> <p>&lt;生産性の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規作業員の採用と、緑の雇用制度の活用 (H21~)</li> </ul> <p>&lt;作業員の技術力の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工支柱の改造による作業システム改善 (H29)</li> <li>皆伐から植栽の一貫作業実施 (H30)</li> </ul>	<p>&lt;生産性の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>林業学校卒業生への採用活動の実施 ⇒1名 (R2)、1名 (R4)</li> </ul>	<p>素材生産量</p> <p>&lt;目標値 (R5)&gt; 4,200㎡ (年間)</p> <p>&lt;出発点 (H30)&gt; 3,056㎡ (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 2,789㎡ (年間) 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応等により当初の数値から減少しているが、前年度比で素材生産量が継続的に増加している。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業地の確保</li> <li>生産性向上の推進</li> <li>担い手の確保</li> </ul>	<p>1 事業地の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>森の工場の維持、拡大</li> <li>森林経営管理制度を通じた事業地の拡大</li> <li>高知県から提供された森林GIS情報を活用した事業地の選定、確保</li> </ul> <p>2 生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな作業システム導入の検討</li> <li>スケールメリットによる生産性向上のための事業地の集約化</li> </ul> <p>3 作業員の技術力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若手作業員のスキルアップ</li> </ul>
<p>10 イタドリの外商推進による中山間地域の振興</p> <p>《高知市》</p> <p>出荷量において全国一であり、一般的に県内で食されているイタドリを県外に販売拡大していくため、栽培イタドリの県内産地を拡大するとともに、新商品の開発等を行うことにより高知県産イタドリのブランドを確立し、中山間地域における新たな雇用の創出を図る。</p> <p>【実施主体】 ・◎高知県イタドリ生産普及販売促進協議会 ・連携農家</p>	林業	<p>&lt;産地強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業団体及び集落活動センター等を対象に栽培・加工イタドリ講習会の実施 (H29~)</li> <li>県内各地域への出前授業の実施 (H30~)</li> <li>「こうち農業確立総合支援事業」を活用してJA高知市鏡支所に冷凍施設の整備 (R元)</li> <li>イタドリ摘葉試験の実施 (R元)</li> <li>森林技術センターによる品種選抜研究 (R3~)</li> </ul> <p>&lt;ブランド化の推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏等における各種展示会等への出展 (H29~)</li> <li>食品メーカー等による新商品の開発等</li> <li>高知県食品工業団地事業組合、高知市においてイタドリ葉に関する特許出願中 (H31.3月~)</li> <li>JA高知市女性部鏡支部による「イタドリ塩漬(冷凍)」の県版HACCP第2ステージ認証申請 (R3)</li> </ul> <p>&lt;組織体制の強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県イタドリ生産普及販売促進協議会の設立 (H30) (構成員：高知県食品工業団地事業協同組合、食品メーカー、JA高知市、JA高知県、高知市、県)</li> <li>高知県イタドリ生産普及販売促進協議会役員会・総会の開催 (H30~)</li> <li>協議会において外商に向けた一次加工品の商品規格の統一 (H30)</li> <li>協議会会員の新規加入 (R2) (集落活動センター柳野、集落活動センターおのみきた)</li> <li>持続可能な生産供給体制の検討および生産者間での協議 (R4~)</li> </ul>	<p>&lt;産地強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内における新たな栽培地域数 ⇒H29：0地域 → R5：73地域 (累計)</li> </ul> <p>&lt;ブランド化の推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県産栽培イタドリの認知度の向上</li> <li>イタドリを活用した新商品開発 6アイテム (H29~)</li> </ul> <p>&lt;組織体制の強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県イタドリ生産普及販売促進協議会の設立及び協議による取引単価の上昇 ⇒R4まで：1,200円/kg → R5から：1,500円/kg</li> </ul>	<p>加工品の販売額</p> <p>&lt;目標値 (R5)&gt; 1,000万円 (年間)</p> <p>&lt;出発点 (H30)&gt; 89.4万円 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 254.1万円 (年間) 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>苗の他地域への販売支援や現地指導等の実施、生産者間の連携強化により加工品販売額が増加傾向にある。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内栽培地域のさらなる拡大</li> <li>市場ニーズにあった生産量の確保、新たな商品の開発</li> <li>外商に向けた組織体制の強化</li> </ul>	<p>1 産地強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鏡産イタドリ苗の他地域への販売</li> <li>加工技術講習会、現地指導等の実施</li> <li>イタドリの品種選抜に関する検討</li> </ul> <p>2 ブランド化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブランド化に向けた高品質生産</li> <li>展示商談会への出展</li> <li>イタドリを活用した新商品の開発</li> <li>一次加工品のHACCP認証取得</li> </ul> <p>3 組織体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県イタドリ生産普及販売促進協議会活動支援</li> <li>生産者と販売者の連携による外商活動の強化</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>11 春野地区の農産物の付加価値向上</p> <p>《高知市》</p> <p>地域内農産物を活用した新たな加工品を開発するとともに、当該加工品の新たな販路を確保し、農家所得の向上及び雇用の創出による地域の活性化を図る。</p> <p>【実施主体】 ・◎南スタジオ・オカムラ ・連携農家</p>	商工業	<p>&lt;加工品の販路拡大と新たな商品開発&gt; ・農産物加工場の整備 (H23) →H23年度産業振興推進総合支援事業費補助金の活用 (事業費7,110万円) ・PB商品、OEM生産の展開 (H25~) ・県内外での各種商談会に参加 (H24~) ・お中元、お歳暮へのギフトカタログ掲載 (H25~) ・低温乾燥設備の導入 (H26) ・ベルガモット加工品の商品開発: 12商品 (H27~)</p> <p>&lt;加工に適した野菜等の生産体制の整備&gt; ・加工用野菜の栽培技術確立支援 (H22~) ・衛生管理の強化に向け、県版HACCP第2ステージの認証取得 (H29) ・県版HACCP第3ステージの認証取得 (R2)</p>	<p>&lt;加工品の販路拡大と新たな商品開発&gt; ・商談会への参加等による営業活動の強化 ⇒販売額の増加 H30: 6,000万円 → R4: 8,707万円</p> <p>&lt;加工に適した野菜等の生産体制の整備&gt; ・加工場増設により生産性が向上したことに伴う雇用の創出 ⇒H27: 2人 (正規2人) →R4: 6人 (正規3人、パート3人)</p>	<p>販売額</p> <p>&lt;目標値 (R5)&gt; 9,400万円 (年間)</p> <p>&lt;出発点 (H30)&gt; 6,000万円 (年間)</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 8,707万円 (年間) 【R4年度末】</p>	B	<p>[評価] ・各種商談会等への参加のほか、地道な営業活動により百貨店・高質系量販店等への継続採用、新規採用 (2社) の獲得 ・全国メディアからの取材が増加</p> <p>[課題] ・原料の供給体制の強化 ・販売拡大と外商強化 ・商品ラインナップの充実と新たな主力商品の普及 ・加工品の増産体制の整備</p>	<p>1 加工品の販路拡大と新たな商品開発 ・百貨店・高質系量販店等への営業活動 ・展示商談会等への出展 ・新たな加工品の開発 ・メディア等への露出による知名度向上</p> <p>2 加工に適した野菜等の生産体制の整備 ・加工野菜等の生産体制の強化 ・加工品の増産体制の整備</p>
<p>12 竹資源活用クラスタープロジェクト</p> <p>《高知市》</p> <p>県産竹材を活用した素材生産や製品加工を拡大するとともに、竹材の集荷や一次加工、竹加工品の販売など竹資源を活用した新たな事業を展開し、竹産業の振興と中山間地域における雇用の創出を図る。</p> <p>【実施主体】 ・◎(株)コスモ工房 ・◎(同)高知竹材センター</p>	商工業	<p>&lt;原竹の集材体制の確立&gt; ・(同)高知竹材センター設立 (H28 (H30~R4事業休止)) ・関連事業者との協議 ・クラスターチーム会 (R2)</p> <p>&lt;加工品製造の生産性の向上&gt; ・自動車用竹ハンドル製造メーカーへの竹ラミナ供給 (H24~R4) ・県外竹ブラン製造メーカーへの竹の柄供給 (H27~)</p> <p>&lt;販路開拓及び新商品開発&gt; ・自社製品 (弁当箱・盆・寿司台・机の天板など) の開発 (H21~) ・総合支援アドバイザーや県内事業者、県産学官民連携センター、工業技術センター、産業振興センターとの新商品開発に向けた協議 (H30~) ・事業戦略実行支援 (R2~ (R4~中止)) ・高知市ECサイト等利用促進支援事業費補助金の活用によるネット販売の強化 (R2) ・県内建具製造業者と連携した新ブランドの立ち上げ (R2) ・商談会出展 (R2~3)</p>	<p>(その他) ・雇用の創出 ⇒H24: 5人 (正規5人) →R2: 20人 (正規16人、パート4人) →R3: 17人 (正規15人、パート2人) →R4: 13人 (正規11人、パート2人)</p>	<p>売上高</p> <p>&lt;目標値 (R5)&gt; 1.1億円 (年間)</p> <p>&lt;出発点 (H30)&gt; 7,671万円 (年間)</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 7,386.5万円 (年間) 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価] ・(同)高知竹材センターは事業休止状態であり、今後も竹材の集積・供給体制の構築は見込めない。 ・(株)コスモ工房は、竹ハンドル事業が好調であった時期は売り上げを伸ばしていたが、事業終了後も竹ハンドルに代わる新商品の開発には至っておらず、目標値を下回っている。</p> <p>[課題] ・竹材の安定供給体制の構築</p>	<p>1 販路開拓及び新商品開発 ・竹ブランの部材供給及び竹ラミナの集材供給を主軸とした事業展開 ・竹ラミナ技術の継承に向けた支援等の検討 ・必要に応じた関係機関との連携</p>
<p>13 防災食の開発・製造・販売</p> <p>《高知市》</p> <p>南海トラフ地震に備え、地域産品を原材料とする防災食の製造販売を行うことで、防災産業の振興を図る。</p> <p>【実施主体】 ・◎高知県食品工業団地協同組合の企業など</p>	商工業	<p>&lt;地域産品を原材料とする防災食の製造・販売&gt; ・防災関連商談会をはじめ、各種商談会への出展 (H25~)</p> <p>&lt;産学官連携による研究・開発&gt; ・県工業技術センターや県立大学との連携による防災食開発 (H25~)</p>	<p>&lt;地域産品を原材料とする防災食の製造・販売&gt; ・保存用ミレービスケット缶の売上増加 R元: 3,103万円 → R3: 3,327万円 ※R4: 3,126万円 (年度途中で内容量変更200g→190g)</p> <p>&lt;産学官連携による研究・開発&gt; ・県防災関連商品認定 2銘柄 (累計)</p>	<p>防災食アイテム数</p> <p>&lt;目標値 (R5)&gt; 10銘柄 (H25~R5累計)</p> <p>&lt;出発点&gt; 6銘柄 (H25~R元累計)</p>	<p>令和5年度末見込</p> <p>&lt;R5年度末見込&gt; 6銘柄 (H25~R5累計)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 6銘柄 (H25~R4累計) 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価] ・保存食に適した食材に限られることや長期の試験期間が必要であることから、目標達成には至っていない。 ・既存商品の販売額は増加している。</p> <p>[課題] ・保存食に適した食材の検討 ・加速度試験に適さない食品の商品開発には年単位の時間を要する。</p>	<p>1 地域産品を原材料とする防災食の製造・販売 ・商談会出展による既存商品の販路拡大</p> <p>2 産学官連携による研究・開発 ・保存食に適した食材の検討 ・県工業技術センター等と連携し、加速度試験による新商品開発</p>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>14 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上</p> <p>《高知市》</p> <p>高知市中心市街地活性化基本計画に基づき、多様な主体の参画のもとに、中核市として賑わいと活力ある中心市街地の形成を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎高知市</li> <li>高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体</li> </ul>	商工業	<p>＜高知市中心市街地活性化基本計画の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）の推進（H30.4～R5.3、計画登録60事業）</li> <li>⇒主な事業：丸ノ内緑地整備事業、レンタサイクル事業、観光案内所整備事業、帯屋町一丁目地区複合施設整備事業</li> <li>高知市中心市街地活性化基本計画（第三期計画）の推進（R5.4～R10.3、計画登録58事業）</li> </ul> <p>＜高知市中心市街地活性化基本計画のフォローアップ、計画の見直し＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市中心市街地活性化協議会の開催（H23～R4で計15回開催）</li> <li>内閣府への定期フォローアップ報告（H27～、毎月5月）</li> <li>高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画）の策定（H30）</li> <li>第三期高知市中心市街地活性化基本計画策定検討委員会の開催（R3.11.18、R4.3.30、6.6、9.9、11.8）</li> <li>高知市中心市街地活性化協議会を開催し、最終フォローアップ結果の報告及び意見を聴取（R5.5.23）</li> </ul>	<p>＜高知市中心市街地活性化基本計画の推進＞</p> <p>⇒第二期計画（H30.4～R5.3）登録60事業中58事業が「事業完了」または「事業実施中」（進捗率97%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価指標である「中心市街地の居住人口の割合」の目標達成：最新値1.83%（目標値：1.65%）</li> <li>第三期計画策定（内閣府よりR5.3.17認定）</li> </ul>	<p>中心市街地の居住人口</p> <p>＜目標値（R5）＞ 5,290人 （年間）</p> <p>＜出発点（H30）＞ 5,215人 （年間）</p>	<p>＜R5年度末見込＞ — （年間）</p> <p>＜直近の実績＞ 5,807人 （年間） 【R4年度末】</p>	A	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地の居住人口は目標を達成している。コロナ禍で減少した歩行者通行量は目標達成には至っていないが、回復傾向にある。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地の人口が増加している一方で、営業店舗数が減少</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響等により減少した来街者数・滞在時間の回復</li> </ul>	1 第三期高知市中心市街地活性化基本計画の推進
				<p>歩行者通行量（17地点・冬季・平日休日2日の合計）</p> <p>＜目標値（R5）＞ 123,278人 （年間）</p> <p>＜出発点（H30）＞ 121,330人 （年間）</p>	<p>＜R5年度末見込＞ — （年間）</p> <p>＜直近の実績＞ 105,613人 （年間） 【R4年度末】</p>			
<p>15 日曜日をはじめとする土佐の街路市の活性化</p> <p>《高知市》</p> <p>「高知市街路市活性化構想」に掲げた事業を実施することにより、地元利用者や観光客、出店者等、関係者にとって魅力ある街路市を創出し、来客数、出店者数の増加を図り、地域経済の活性化を目指す。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎高知市</li> <li>◎出店者3組合ほか関係団体等</li> </ul>	商工業	<p>＜街路市活性化構想の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録事業の着手（38事業/41事業着手済み：R4年度）</li> <li>高校や大学による日曜日での活動協力 高知商業高校（H23～） 県立大（H27～）</li> <li>段階的な出店基準の規制緩和（H27～R4）</li> <li>第1弾（H27）：手作り食品製造者及び手作り工芸品等製造者による出店</li> <li>第2弾（H30）：グループによる出店及び固有店舗を1店舗保有する個人事業主の出店</li> <li>第3弾（R元）：件数を限定した火気使用を伴う調理食</li> <li>Facebook・Instagramによる情報発信（通年）</li> <li>T SUNAGUマーケット（高知市商工振興課主催・毎月2回）（R3～4）</li> <li>学校等の出店支援、販売体験</li> <li>児童・生徒・学生の学習の場としての活用（通年）</li> </ul> <p>＜街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路市運営協議会</li> <li>街路市活性化推進委員会（年1回）</li> </ul> <p>＜れんげいこうち日曜日出店事業の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内市町村の輪番出店（通年）</li> <li>れんげいスタンプラリー（3月に開催）（H30～R4）※R2は中止</li> </ul>	<p>＜街路市活性化構想の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出店基準の緩和による新規出店者数の増加</li> <li>⇒46件（H27～R4）</li> </ul>	<p>新規出店者数</p> <p>＜目標値（R5）＞ 20件 （年間）</p> <p>＜出発点（R元）＞ 12件 （年間）</p>	<p>＜R5年度末見込＞ 15件 （年間）</p> <p>＜直近の実績＞ 14件 （年間） 【R4年度末】</p>	C	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規出店の相談件数が減少している。また、コロナ禍で出店を見送る出店希望者もあり、R2～R4年度について目標達成には至っていない。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規出店要件の緩和</li> <li>新規出店者の確保</li> </ul>	<p>1 街路市活性化構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路市開催日の情報発信</li> <li>学校等の出店支援、販売体験</li> <li>新規出店募集の広報</li> </ul> <p>2 街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路市運営協議会</li> <li>街路市活性化推進委員会</li> </ul> <p>3 次期活性化構想の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通行量調査（予定）</li> </ul>
				<p>れんげい小間来客数</p> <p>＜目標値（R5）＞ 24,000人 （年間）</p> <p>＜出発点（R元）＞ 14,836人 （年間）</p>	<p>＜R5年度末見込＞ 15,000人 （年間）</p> <p>＜直近の実績＞ 9,345人 （年間） 【R4年度末】</p>			



項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>16 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進</p> <p>《高知市》</p> <p>周辺市町村等とのネットワークを強化し、情報発信機能の強化やPR活動の充実、着地型観光の周遊ルートづくりを行うことによって、宿泊客の増加を図る。</p> <p>・◎高知市 ・城西館等</p>	観光	<p>＜広域観光の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・れんげいこうち外国語観光案内システム「tosatrip」の運用（H30.3～R4）</li> <li>・れんげいこうち観光案内所「こうち観光ナビ・ツーリストセンター」の運営（H30.3～）</li> <li>・旅行商品の造成（R元～2）</li> <li>・旅行商品の販売及びセールスプロモーション（R3～4）</li> <li>・広域観光ルートのプロモーション動画制作（R4）</li> <li>・デジタルプロモーションに向けた取り組み（R5～）</li> </ul>	<p>＜広域観光の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・れんげいこうち外国語観光案内システム利用者数 7,094人（R4）</li> <li>・こうち観光ナビ・ツーリストセンター利用者数 9,736人（R4）</li> <li>・旅行商品造成数：12コース</li> <li>・プロモーション動画製作数 2本（ダイジェスト版・本編版）×12コース</li> <li>・旅行会社発行の紙・Web媒体への旅行商品掲載数 67商品（R3～4）</li> </ul>	<p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数</p> <p>＜目標値(R5(暦年))＞ 121万人 (年間)</p> <p>＜出発点(H30(暦年))＞ 116万人 (年間)</p>	<p>＜R5年度末見込＞ — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>＜直近の実績＞ 104万人 (年間) 【R4(暦年)】</p>	B	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の観光需要低下による影響が大きく、目標達成には至っていない。</li> <li>・「tosatrip」はリピート率が10%を下回り利用実績も低調であることからR5年度以降運用休止</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内周遊を促進するプロモーション方法の検討</li> </ul>	<p>1 広域観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こうち観光ナビ・ツーリストセンターを活用した県内全域への周遊促進</li> <li>・デジタルを活用した効果的なプロモーションの実施</li> </ul>
<p>17 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展</p> <p>《高知市》</p> <p>年間を通じてよさこいの魅力を向上させることにより観光客の誘致を図るとともに、「よさこい」発祥の地としての地位の確立・ブランド化に取り組む。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・◎高知市</li> <li>・◎(公社)高知市観光協会</li> <li>・そのほか関係団体等</li> </ul>	観光	<p>＜よさこい祭りの運営体制の充実＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこい祭り開催中止（R2～3）</li> <li>・コロナ禍での運営に向けての意見交換会の開催（R2）</li> <li>・コロナ感染防止対策会議の実施（R4）</li> <li>・「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」の開催（R4）</li> <li>・運営費に加えて、感染症対策費への助成を実施（高知市）</li> <li>・全会場での通常開催に向けた取り組み（R5）</li> <li>・第70回記念事業の検討及び実現（R5）</li> <li>・高知大学等の教育機関と連携した会場運営支援等（R5）</li> <li>・第70回記念大会の積極的な広報（R5）</li> <li>・公式ロゴマーク等の制作（R5）</li> </ul> <p>＜高知よさこい情報交流館の充実＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展、イベントの実施（H25～）</li> <li>・体験プログラムの実施（H25～）</li> <li>・鳴子づくり体験、よさこい踊り体験</li> <li>・開館10周年記念事業の実施（R5）</li> </ul> <p>＜県外のよさこいで観光PRの強化＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外イベント等でのよさこいのPR活動（H27～）</li> </ul>	<p>＜よさこい祭りの運営体制の充実＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」の開催 参加チーム 96チーム 踊り子 約6,600人 来場者 約31万人</li> </ul> <p>＜高知よさこい情報交流館の充実＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展開催 R2：3回、R3：2回、R4：2回 ⇒よさこい情報交流館入館者数 R2：23,752人 → R4：29,595人</li> <li>・鳴子づくり体験 ⇒R4：564人</li> <li>・よさこい踊り体験 ⇒R4：3,181人</li> </ul> <p>＜県外のよさこいで観光PRの強化＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外イベント等でのよさこいのPR活動 R3：1回、R4：4回</li> </ul>	<p>よさこい祭り来場者数</p> <p>＜目標値（R5）＞ 120万人 (年間)</p> <p>＜出発点（R元）＞ 115万人 (年間)</p> <p>高知よさこい情報交流館入館者数</p> <p>＜目標値(R5(暦年))＞ 60,000人 (年間)</p> <p>＜出発点(R元(暦年))＞ 56,638人 (年間)</p>	<p>＜R5年度末見込＞ 120万人 (年間)</p> <p>＜直近の実績＞ 115万人 (年間) 【R元年度末】 ※参考値：31万人 【R4特別演舞】</p> <p>＜R5年度末見込＞ — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>＜直近の実績＞ 29,595人 (年間) 【R4(暦年)】</p>	A	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、R2～4年度までよさこい祭りの開催は中止となった。</li> <li>・R4年度は、よさこい祭りの代替として開催した特別演舞により、コロナ禍での開催方法の検討や、学生チーム等でのノウハウの継承等を行うことができ、第70回大会開催に繋げることができた。</li> <li>・よさこい情報交流館の入館者数についても、旅行需要の低下や体験メニューの中止等により、R2～4年は目標を下回っている。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各競演場等の運営費及び人手の不足</li> </ul>	<p>1 よさこい祭りの運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこい祭り開催への継続した支援</li> <li>・各会場の運営支援への取り組みの着手</li> </ul> <p>2 効果的なプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外のよさこいで観光PRの強化</li> <li>・「高知のよさこい」ポスター等によるPR</li> </ul> <p>3 デジタル化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高知よさこいLINE」を利用した情報コミュニティの構築</li> </ul>
						D		<p>1 高知よさこい情報交流館の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画、イベントの実施</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価	
<p>18 桂浜公園を核とした桂浜エリアの活性化による観光振興</p> <p>《高知市》</p> <p>県内最大の観光施設である桂浜公園を、自然景観と歴史資源を生かした学びや憩い、楽しみが溢れる公園として整備し、国内外からの観光入込客数の増加を図る。</p> <p>また、桂浜公園の魅力アップによる集客効果にあわせて観光案内機能を強化することにより、県内各地への周遊を促進する。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎高知市</li> <li>◎榎はりま家</li> <li>民間事業者</li> </ul>	観光	<p>＜桂浜公園整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県観光拠点等整備事業費補助金を活用し、既存施設の耐震補強設計を実施（R2）</li> <li>高知県観光振興推進総合支援事業費補助金を活用し耐震補強工事実施（A～D棟）（R3）</li> <li>観光施設等緊急整備事業費補助金を活用し、公的施設（休憩所等）整備の実施（R3）</li> <li>桂浜公園指定管理者による商業エリアのリノベーション等の実施（R5.3グランドオープン）</li> <li>イベント実施による集客（キッチンカーフェス、キャラクターフェス、桂浜音楽祭、海のバザールなど）（R4～）</li> <li>旅行事業者へPR（R4～）</li> <li>ボランティアガイドによる草花ガイドツアーの造成（R4～）</li> <li>高知県博覧会受入環境等整備支援事業費補助金、高知県観光振興推進総合支援事業費補助金を活用し、高知灯台周辺及び桟橋の小径の整備を実施（R4～5）</li> </ul> <p>＜船着き場整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桂浜桟橋の整備（R元～3）</li> <li>桂浜防波堤内に整備予定の桟橋について関係者協議（R4～）</li> </ul>	<p>＜桂浜公園整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商業エリアのリニューアルオープンによる来園者数の増加</li> </ul> <p>⇒R元：649,096人 R2：384,589人 R3：344,547人 R4：580,995人</p>	<p>桂浜公園来園者数</p> <p>＜目標値(R5(暦年))＞ 800,000人 (年間)</p> <p>＜出発点(R元(暦年))＞ 649,096人 (年間)</p>	<p>＜R5年度末見込＞ — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>＜直近の実績＞ 580,995人 (年間) 【R4(暦年)】</p>	C	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍により来園者数はR2～3年にかけて目標を大きく下回っている。R4年度は新しい指定管理者のもと商業エリアがリニューアルオープンされたことや観光需要が回復してきたこともあり、増加傾向にあるが目標達成には至っていない。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>滞在時間の短さ</li> </ul>	<p>1 桂浜公園整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桂浜公園整備基本計画に基づく観光資源の磨き上げにより全国からの誘客や周遊促進を図る</li> <li>(1) 活性化を図る取り組み</li> <li>旅行事業者等へのPR</li> <li>(2) 高知灯台周辺整備（R5）</li> <li>敷地内再舗装や展望台、ベンチ、転落防止柵の設置等（土木工事）</li> <li>草花の設置</li> <li>(3) 桟橋の小径整備（R5）</li> <li>小径の再舗装、手摺の設置等（土木工事）</li> <li>(4) 桂浜公園駐車場整備（R5）</li> <li>駐車場料金徴収所屋根塗装修繕</li> <li>駐車場貸切タクシー専用区域カーポート撤去工事</li> <li>(5) 桂浜公園サービスエリア休憩所整備（R5）</li> <li>サービスエリア休憩所横トイレル屋根防水改修工事</li> <li>(6) 定期的なイベント開催</li> </ul> <p>2 船着き場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光遊覧船の桂浜寄港地発着運航</li> </ul>
<p>19 浦戸湾を活用した観光の振興</p> <p>《高知市》</p> <p>浦戸湾を活用した観光遊覧船の取り組み等により県内外からの観光客の誘客を図る。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎榎土佐レジン</li> </ul>	観光	<p>＜周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな発着場での運行開始（H29～）</li> <li>桂浜新桟橋設置（R2）</li> <li>コンベンション協会によるツアーの造成（R2～）</li> <li>遊覧船コースのPRと運航における安全性の確立と効率化のためのシステム構築（R3）</li> <li>→R3年度高知県産業振興推進総合支援事業費補助金（ステップアップ事業）の活用（事業費144万円）</li> <li>桂浜発着コースの安全運航に向けたトライアウトの実施（R3～）</li> </ul> <p>＜観光客に向けたPR活動＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNS、HPによる情報発信（H27～）</li> <li>観光案内所等へのリーフレットの設置</li> <li>各テレビ局での生中継</li> <li>高知市広告活用販売促進支援事業の活用したTVCMによる情報発信（R4）</li> </ul>	<p>＜周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行回数</li> <li>R元：207回</li> <li>R2：110回</li> <li>R3：142回</li> <li>R4：181回</li> </ul> <p>・トライアウトの実施</p> <p>R3：3回、R4：3回</p> <p>＜観光客に向けたPR活動＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乗船客数の増加</li> <li>R元：1,064人</li> <li>R2：551人</li> <li>R3：824人</li> <li>R4：1266人</li> </ul>	<p>観光遊覧船の乗船客数</p> <p>＜目標値（R5）＞ 5,000人 (年間)</p> <p>＜出発点（R元）＞ 1,064人 (年間)</p>	<p>＜R5年度末見込＞ — (年間)</p> <p>＜直近の実績＞ 1,266人 (年間) 【R4年度末】</p>	D	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍による運航休止や旅行客の減少により乗船客は大幅に減少したが、回復傾向にある。</li> <li>桂浜桟橋を発着する新コースは安全性確保のため運航開始に至っていない。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桂浜コースの安全性向上</li> <li>桂浜護岸整備工事による桂浜桟橋への影響</li> <li>待合所へのトイレの整備</li> </ul>	<p>1 周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新コースの安全な運航体制の確立</li> <li>観光商品の開発</li> </ul> <p>2 観光客に向けたPR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内所や空港等でのリーフレットの設置</li> <li>メディア、SNSでの情報発信</li> <li>イベントの実施</li> <li>イベントへの参加</li> </ul>

項目名及び事業概要	分野	取り組みの概要	具体的な成果 (可能な限り具体的な数値を記載)	目標値や実績等		3年半の取り組みの総括		今後の方向性	
				目標値 出発点	令和5年度末見込 直近の実績	評価	これまでの取り組みについて、 成果を踏まえた総合評価		
<p>20 土佐の偉人を生かした観光の振興</p> <p>《高知市》</p> <p>坂本龍馬をはじめとする土佐の偉人ゆかりの地の魅力を高め、県外に情報発信するとともに、歴史、文化、町並みや食などを活用した「まち歩き」を充実させることにより県内外からの観光客の誘客につなげる。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎指定管理者（龍馬の生まれたまち記念館：シダックス大新東ヒューマンサービス㈱、自由民権記念館：伊予鉄総合企画㈱）</li> <li>◎高知市</li> <li>◎(公社)高知市観光協会</li> <li>・(特非)土佐観光ガイドボランティア協会</li> <li>・長宗我部連絡協議会等関係団体</li> </ul>	観光	<p>&lt;「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」の魅力向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コースリニューアル（H21～）</li> </ul> <p>&lt;土佐の偉人関連イベントの充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍馬生誕祭の開催（毎年）</li> <li>・龍馬に大接近の実施（年2回（春・秋））</li> <li>・龍馬まつりin桂浜の実施（毎年）</li> </ul> <p>&lt;土佐の偉人ゆかりの地の魅力向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍馬の生まれたまち記念館のパンフレット作成及び展示物の外国語ガイド開始（H22～）</li> <li>・長宗我部関連マップの作成、配布（H22～）</li> <li>・高知県観光拠点等整備事業費補助金を活用し、板垣退助の墓の駐車場整備（R2）</li> <li>・龍馬の生まれたまち記念館企画展等の開催</li> <li>コーナー展「牧野富太郎と高知の科学者」（R4）など</li> <li>・自由民権記念館企画展等の開催</li> <li>企画展「春野地域名望家の記録」（R4）など</li> </ul>	<p>&lt;「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」の魅力向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに開発したコース数 26コース（H21～R5累計）</li> </ul> <p>&lt;土佐の偉人関連イベントの充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍馬生誕祭来場者数 H29：455人 → R3：2,967人</li> <li>・龍馬に大接近来場者数 H29：66,048人 → R4：40,646人</li> <li>・龍馬まつりin桂浜来場者数 H29：9,000人 → R4：4,000人</li> </ul>	<p>土佐っ歩への参加人数</p> <p>&lt;目標値(R5(暦年))&gt; 1,350人 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元(暦年))&gt; 1,195人 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; 1,200人 (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 1,078人 (年間) 【R4(暦年)】</p>	B	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍馬に大接近などの偉人関連イベントは恒例イベントとして定着してきている。</li> <li>・コロナ禍によるイベント等の中止や、観光客の減少により目標値を大きく下回っている。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コース内容や参加方法等の見直しや検討、ガイド研修等の実施による「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」の魅力向上</li> <li>・既存偉人関連イベントの内容の充実及び継続</li> <li>・関連施設での企画展等の充実</li> </ul>	<p>1 「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客のニーズに対応したコースの見直し・新設</li> <li>・参加方法等の検討</li> <li>・コース案内研修等の強化</li> </ul> <p>2 土佐の偉人関連イベントの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・坂本龍馬、長宗我部元親などの土佐の偉人関連イベントの実施、情報発信</li> </ul> <p>3 土佐の偉人ゆかりの地の魅力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍馬の生まれたまち記念館、自由民権記念館の企画展の充実、PR活動の推進</li> <li>・関連史跡等の磨き上げ</li> </ul>	
				<p>自由民権記念館常設 展観覧者数</p> <p>&lt;目標値(R5)&gt; 10,000人 (年間)</p> <p>&lt;出発点&gt; 9,739人 (H28～30平均)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 5,285人 (年間) 【R4年度末】</p>				D
				<p>龍馬の生まれたまち 記念館入込客数</p> <p>&lt;目標値(R5(暦年))&gt; 50,000人 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元(暦年))&gt; 45,978人 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 24,621人 (年間) 【R4(暦年)】</p>				
<p>21 食による観光の推進</p> <p>《高知市》</p> <p>高知市内で開催される「おきゃく」や「豊穰祭」などの食イベントを定着・充実させること等により高知の強みである「食」を生かした観光を推進する。</p> <p>【実施主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎土佐のおきゃく推進会議</li> <li>◎土佐の豊穰祭実行委員会</li> <li>・(公社)高知市観光協会ほか</li> </ul>	観光	<p>&lt;食のイベントの定着・充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「土佐のおきゃく」の開催（毎年）</li> <li>・「土佐の豊穰祭」の開催（毎年）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策強化への補助支援（R2～）</li> </ul> <p>&lt;食に関する情報発信&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知市食育推進委員会が発行する食育だよりでの「おきゃく」、「豊穰祭」の紹介（H28～R2）</li> <li>・食のイベントのポスター及びパンフレットの市内観光地・県外観光客への配布（通年）</li> <li>・HPやSNSを用いた高知の「食」紹介（通年）</li> </ul>	<p>&lt;食のイベントの定着・充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍によりR2年は中止としたが、オンライン開催や分散開催など開催方法の工夫によりR3以降は開催できた。</li> <li>R2：中止</li> <li>R3：オンライン開催</li> <li>R4：3月～7月開催（分散開催・合計24イベント）</li> <li>R5：3月開催（9日間・合計28イベント）</li> </ul> <p>⇒土佐のおきゃく経済波及効果 R元：8.5億円 → R5：6.2億円</p>	<p>土佐の豊穰祭入込客数 (高知会場)</p> <p>&lt;目標値(R5)&gt; 50,000人 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元)&gt; 34,316人 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間)</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 16,545人 (年間) 【R4年度末】</p>	D	<p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恒例イベントとして定着してきている。</li> <li>・イベントの中止や入込客数の減少など、コロナ禍による影響は大きいですが、オンライン等開催方法の工夫により回復傾向にある。</li> </ul> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り客が多く、宿泊者数の増加に繋がる手法の検討が必要</li> <li>・若い女性の参加が少ないため、参加を促す内容や広報の検討が必要</li> </ul>	<p>1 春の「おきゃく」や秋の「豊穰祭」などの食のイベントの定着・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おきゃく」や「豊穰祭」など食のイベントの継続的開催</li> </ul> <p>2 食に関する情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等を活用した県内外へのPR</li> </ul>	
				<p>土佐のおきゃく入込客数</p> <p>&lt;目標値(R5)&gt; 80,000人 (年間)</p> <p>&lt;出発点(R元,3月)&gt; 73,892人 (年間)</p>	<p>&lt;R5年度末見込&gt; — (年間) 【R5(暦年)】</p> <p>&lt;直近の実績&gt; 54,145人 (年間) 【R4(暦年)】</p>				D